

全専各連

ホームページから広報（PDF版）がダウンロードできます

No.210 2026 年 7 月 31 日

発行：全国専修学校各種学校総連合会

発行人：多 忠貴

〒102-0073

東京都千代田区九段北4-2-25 私学会館別館11階

Tel:03(3230)4814 Fax:03(3230)2688



全専各連 令和8年度定例総会・理事会

6月17日、東京都・アルカディア市ヶ谷を会場として、全専各連第75回定例総会・第143回理事会が開催された。出席者は総会が135名、理事会が59名（いずれも委任状を含む）。はじめに市原康雄副会長の開式の言葉に続き、多忠貴会長があいさつを述べた。続いて、来賓の山谷えり子参議院議員があいさつを述べ退席。その後、赤池誠章前参議院議員があいさつを行い退席。引き続き、真保洋文部科学省専修学校教育振興室長が来賓あいさつを兼ねて、「学校教育法の一部改正について」「令和8年度専修学校関係予算」等について配布資料に沿って行政報告を行った後、退席。休憩の後、議事を再開。はじめに議長団の選任手続きに入り、常任理事会の推薦候補者である中島慎太郎理事を議長、青池浩生理事を副議長に選出。議長が会議の有効な成立を確認した後、議事録署名人に鈴木一樹、大岡豊両常任理事を選任し、提出議案の審議に入った。

【第1号議案 令和7年度事業報告（審議事項）】

事務局から会議開催状況、委員会活動等について報告。

【第2号議案 令和7年度決算報告ならびに監査報告（審議事項）】

八文字典昭副会長・財務委員長から配布資料に基づき、収支計算書の各科目の詳細、貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記等について説明。続いて坂本歩監事が全て適正との監査報告を行った。

第1号議案、第2号議案は一括で審議され、特に異議はなく、出席者全員これを拍手承認した。

【第3号議案 令和8年度事業計画案（審議事項）】

関口正雄常任理事・総務委員長が運動方針、重点目標について、事務局から会議開催日程、各委員会活動方針、広報活動の推進等について説明。



【第4号議案 令和8年度収支予算案（審議事項）】

八文字副会長・財務委員長が配布資料に基づき、各科目の詳細について説明を行った。

【第5号議案 令和8年度第1次補正予算案（審議事項）】

八文字副会長・財務委員長が配布資料に基づき、令和7年度の決算額確定を受けた、補正後の予算額について説明した。第3号議案、第4号議案、第5号議案は一括で審議され、特に異議はなく、出席者全員これを拍手承認した。

【第6号議案 役員改選（審議事項）】

最初に、事務局から会則及び会則施行細則に従い、会長、監事の選任手続について、坂本歩選挙管理委員から選挙公報の審査結果について説明。続いて、立候補された会長候補者（東京都・多忠貴候補＜推薦人10都府県・10名＞）について報告した。その後、各ブロックより選出された選考委員（北海道：布川耕吉、東北：鈴木一樹、北関東信越：荒井英之、南関東：鳥居高之、伊東政信、中部：鈴木啓之、近畿：大原敏敬、中国：上田恭己、四国：近藤邦夫、九州：長濱克実※敬称略）10名と正議長の11名で選考委員会を組織、総会の審議を休止して、別室にて選考を行った。

選考委員会の決定を受け総会審議を再開し、鳥居選考委員長（互選で選任）が多候補を会長候補者として総会に推薦、出席者全員拍手により、満場一致で会長就任を承認した。

また、監事の選任については、常任理事会から戸早秀暢先生、新任の清水裕先生、丸山隆氏を推薦候補者として提案、全会一致で承認された。

続いて、多会長から再任にかかるあいさつが述べられた。

議長が全ての議事の終了を確認し、河原成紀副会長が閉式の言葉を述べ、盛会のうちに全日程を終了した。

全国専門学校協会 令和8年度定例総会・理事会

6月18日、東京都・アルカディア市ヶ谷を会場として、全国専門学校協会令和8年度定例総会・理事会を開催。出席者は総会が180名、理事会が58名（いずれも委任状を含む）。

清水裕副会長の開会の言葉に続き、多忠貴会長があいさつを述べた。続いて、真保洋文部科学省専修学校教育振興室長が来賓あいさつを兼ねて、学校教育法の一部改正について、令和8年度専修学校関係予算を中心に行政報告を行い、公務のため退席。

議長団には、常任理事会推薦の鳥居高之理事を議長、岩永城児常任理事を副議長に選出。定足数をもとに議長が有効な会議成立を確認後、議事録署名人に荒井英之常任理事と古澤宰治常任理事を選出し議事に入った。

【第1号議案 令和7年度事業報告】

第1号議案については、事務局から会議開催状況、委員会活動等について報告。

【第2号議案 令和7年度決算報告ならびに監査報告】

第2号議案については、八文字典昭副会長・財務委員長から令和7年度収支における各科目の内容について説明。続いて戸早秀暢監事が全て適正との監査報告を行った。第1号議案、第2号議案は一括で審議され、特に異議はなく、出席者全員これを拍手承認した。

【第3号議案 令和8年度事業計画案】

第3号議案については、関口正雄常任理事・総務運営委員長から配布資料に基づき、運動方針を説明。事務局が会議の開催、委員会活動方針、調査研究事業・研修事業の実施、広報活動の推進、専門学校におけるスポーツ振興について説明。

【第4号議案 令和8年度収支予算案】

第4号議案については、八文字副会長・財務委員長が予算編成方針及び各科目の内容を説明。第3号議案、第4号議案は一括で審議され、特に異議はなく、出席者全員これを拍手承認した。

【第5号議案 役員改選】

本年度は役員改選年度であることから、第5号議案として会長及び監事選任手続きが行われた。最初に、事務局から会則及び施行細則に従い、会長、監事の選任手続きについて、戸早秀暢選挙管理委員から選挙公報の審議結果について説明。続いて、立候補された会長候補者（東京都：多忠貴候補＜推薦人10都道府県・10名＞）について報告した。その後、各ブロックから推薦された選考委員（北海道：柏尾典秀、東北：山本絵里子、北関東信越：荒井英之、南関東：松田正之、中部：山本直明、近畿：大原敏敬、中国：小林達広、四国：近藤邦夫、九州：長濱克実※敬称略）の9名で選考委員会を組織し、松田選考委員長（互選で選任）が多候補者を会長候補者として総会に推薦、出席者全員拍手により、満場一致で会長就任が承認された。続いて監事の選任については、常任理事会から戸早秀暢監事、また新任となる清水裕先生、丸山隆氏を推薦候補者として提案、全会一致で承認された。その後、多会長から再任にかかるあいさつが述べられた。

以上により議長が全ての議事の終了を確認し、最後に布川耕吉副会長が閉式の言葉を述べ、盛会のうちに全日程を終了した。

専修学校等議連総会

5月25日、東京都・参議院議員会館において、自由民主党専修学校等振興議員連盟総会（以下、議連総会）が開催された。出席者は議員本人及び代理を含め47名。全専各連からは正副会長及び役員等3名が陪席。

司会及び進行は鬼木誠議連事務局長。まず役員人事が行われ、遠藤利明会長の勇退により最高顧問に就任すること、山谷えり子会長代行が新会長に就任すること等が承認され、計16名の新役員体制が発足した。続いて規約改正が行われ、異議なく承認された。

議事に先立ち、遠藤最高顧問が挨拶を行うとともに、中



多会長から山谷会長へ要望書手交

村裕之文部科学副大臣が文科省を代表し、将来の産業構造の変化に対応した人材を養成する専修学校の重要性を強調した。

全専各連要望へ移り、多忠貴全専各連会長が、当日配布した要望書をもとに、〈専修学校の振興策関連の要望事項〉の柱を軸に、専修学校の振興に関する団体要望を行った。

要望後、山谷新会長より、就任挨拶として、国家資格を有する留学生の卒業後の更なる活躍にも言及しながら、地域経済を支える職業人材を供給する専修学校の振興への決意を表明した。

続いて行政として説明に入り、橋爪淳文科省大臣官房審議官（総合教育政策担当）が資料に基づき学校教育法の改正や日本成長戦略会議の下の人材育成分科会における人材育成の議論等について言及した。

続いて澤口浩司厚生労働省参事官（人材開発政策担当）から、要望事項である「公共職業能力開発施設における教育訓練の専修学校等との役割分担の明確化」に関し、今後とも啓発につとめていきたいと説明し、上記の要望に沿う形で 3 月 30 日に新たな通知を発出したことを報告した。

その後出席議員から外国人留学生の卒業後の国内での就職支援等に関する質疑応答及び意見表明や全専各連出席役員による「N-E.X.T（ネクスト）ハイスクール構想」を踏まえた高等専修学校振興の要望等を経て、「専修学校等の振興に関する決議」が議連の名において採択され、山谷会長より中村副大臣に手交され、議連総会を終了した。

専修学校の質保証・向上に関する 調査研究協力者会議

文部科学省は 3 月 10 日付で「専修学校の質の保証・向

上に関する調査研究協力者会議」において専修学校教育の振興策をとりまとめ、報告した。今後検討を要する事項が提示され、①教職員の資質向上②遠隔授業や通信制等の在り方③情報公開④高等専修学校⑤実践的な職業教育機関の在り方について議論することとなった。詳細（文部科学省 URL）：https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shougai/027/mext_00002.html

専修学校の専門課程における「外国人留学生 キャリア形成促進プログラム」の認定について

文部科学省は 3 月 31 日付で「外国人留学生キャリア形成促進プログラムの認定」令和 7 年度認定結果を公表した。令和 7 年度は全国で 55 校 118 学科を認定。詳細（文部科学省 URL）：https://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/senshuu/1412546_00020.htm

専修学校における 外国人留学生の在籍管理等について

文部科学省は 4 月 27 日付で「専修学校における外国人留学生の在籍管理等について（依頼）」通知を発出した。通知においては、留学生の受入れから卒業時まで専修学校が留意すべき事項が明記されたほか、文部科学省 WEB 調査システム（EduSurvey）を活用した外国人留学生の管理体制等の調査（報告）が年 2 回実施されることが発表された。詳細（文部科学省 URL）：https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/1325305.htm

厚労省（能開施設の競合に関する 3 月の通知）

厚生労働省は 3 月 30 日付で「公共職業能力開発施設と専修学校等との調整等について」とする通知を発出した。

これは全専各連が官民の役割分担に配慮し、官民競合の解消を継続的に要望してきた経緯を踏まえ、都道府県等人材開発主管課に対して競合回避や地域の実情を踏まえた十分な調整と相互理解の確保に配慮を求めたもの。

文部科学省人事異動

文部科学省において、4月1日付で以下のとおり人事異動がありました。()内は前任者。敬称略。

- 専修学校教育振興室室長 真保 洋(米原 泰裕)
- 専修学校教育振興室第一係 中村 舞人(北方 勝大)
- 専修学校教育振興室第二係 廣田 和哉(齊藤 秋)
- 専修学校教育振興室第二係 小江 謙太郎(矢島 祐介)

協会等代表者交代、 都道府県協会等事務局移転のお知らせ

◆都道府県協会等住所変更

- 佐賀県専修学校各種学校連合会

〒849-0936 佐賀市鍋島町森田291-1 佐賀星生学園内

◆分野別専門部会住所変更

- 一般財団法人 日本ファッション教育振興協会

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-23-1

ニューステイトメナー817号室

- 全国専修学校動物系教育協会

〒107-0062 東京都港区南青山2-15-5

FARO青山1階

◆都道府県協会等代表者交代のお知らせ

<代表者交代>

一般社団法人千葉県専修学校各種学校協会

柴入 裕一 氏

公益社団法人東京都専修学校各種学校協会

坂本 歩 氏

心よりお祝い申し上げます 春の叙勲・褒章の受章者

令和8年度春の叙勲・褒章が次の方々に贈られました。長年の努力と功績が認められた関係者のご芳名を掲載し、心よりお祝い申し上げます。(敬称略)

*瑞宝双光章

矢部 明(千葉県：日栄学園 理事長)

職業実践専門課程の認定について

文部科学省は3月31日、令和7年度の職業実践専門課程の認定を公表した。令和7年度は全国で95校120学科を認定。

詳細(文部科学省 URL): https://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/senshuu/mext_00023.html



一般財団法人
職業教育・キャリア教育財団

TCE財団だより

<https://www.sgec.or.jp>

J 検 <https://jken.sgec.or.jp/>

B 検 <https://bken.sgec.or.jp/>

文部科学省後援 情報検定(J検)

○前期情報活用試験(ペーパー方式・6月21日実施・団体出願)

出願団体数	12 団体
1 級	625 名
2 級	405 名
3 級	580 名
合計	1,610 名

○令和7年度 CBT 試験(令和7年4月1日~令和8年3月31日・団体および個人出願)

総出願者数 11,749 名

情報活用試験

1 級	769 名
2 級	1,836 名
3 級	4,669 名
合計	7,274 名

情報システム試験

基本スキル	1,950 名
プログラミングスキル	1,060 名
システムデザインスキル	974 名
合計	3,984 名
情報デザイン試験	
初級	406 名
上級	85 名
合計	491 名

ビジネス能力検定（B 検）ジョブパス

○前期試験（ペーパー方式・7月5日実施・団体出願）

出願団体数・出願者数	46団体・ 5,981名
2 級 出願者数	892名
3 級 出願者数	5,089名

○令和7年度CBT試験（令和7年4月1日～令和8年3月31日、
団体及び個人出願）

1 級 出願者数	88名
2 級 出願者数	1,910名
3 級 出願者数	6,242名
合計	8,240名

財団理事会・評議員会（6 月）

東京都・アルカディア市ヶ谷を会場（オンライン形式併用）として、TCE 財団第 156 回理事会を 6 月 8 日に、第 103 回評議員会を 6 月 23 日に開催した。

理事会は出席者 15 名、評議員会は出席者 11 名。理事会では中村徹理事長が議長に就任。議事録署名人は議長及び監事。評議員会では井本浩二評議員が議長、議事録署名人は種田裕一評議員。

各議案の内容は以下の通り。全て異議なく原案どおり承認された。

【第 1 号議案 令和 7 年度事業報告】

配布資料に基づき、事務局が会議の開催、教員研修・研究、認定・表彰、検定、保険、出版・広報等、各事業の内容を説明。

【第 2 号議案 令和 7 年度決算報告ならびに監査報告】

配布資料に基づき、理事会においては、岡部隆男財務担当常務理事が説明した後、事務局が補足説明。評議員会に

おいては、事務局が説明。また、理事会は戸早秀暢監事が、評議員会は坂本歩監事が監査報告。

【第 3 号議案 令和 8 年度第 1 次補正予算】

配布資料に基づき、理事会、評議員会ともに事務局が説明。

【第 4 号議案 評議員会の招集について（理事会のみの審議事項）】

配布資料に基づき、事務局が第 103 回評議員会の招集について説明。

【第 4 号議案 理事の選任について（評議員会のみの審議事項）】

配布資料に基づき、事務局が任期満了に伴う理事の選任手続き、新理事候補者について説明がなされ、評議員会において承認された。

以上により、議長が全ての議案の審議、承認を確認し議事を終了した。

令和 8 年度 予定日程

<役員会・総会等>

全専各連関連会議

●全専各連常任理事会・全専協理事会

令和 8 年 9 / 11（金）・東京都・アルカディア市ヶ谷

●都道府県協会等代表者会議

令和 8 年 11 / 27（金）・東京都・アルカディア市ヶ谷

●全専各連第 144 回理事会・全専協理事会合同会議

令和 9 年 2 / 25（木）・東京都・アルカディア市ヶ谷

<ブロック会議>

●中部ブロック会議

令和 8 年 8 / 20（木）・富山県・ANA クラウンプラザ
ホテル富山

●四国ブロック会議

令和 8 年 8 / 21（金）・ANA クラウンプラザホテル松
山

●北関東信越ブロック会議

令和 8 年 8 / 27（木）・栃木県・ライトキューブ宇都宮

●北海道ブロック会議

令和 8 年 8 / 27（木）・28（金）札幌市・ホテル札幌ガー

デンパレス

●東北ブロック会議

令和8年9／17(木)・山形県・ホテルメトロポリタン
山形

●南関東ブロック会議

令和8年10／30(金)・千葉県・京成ホテルミラマーレ

<TCE財団 検定試験>

●文部科学省後援・情報検定(J検)

◇令和8年度前期試験

【情報システム】令和8年9／13(日)

◇令和8年度後期試験

【情報活用試験】令和8年12／20(日)

【情報システム】令和9年2／14(日)

◇CBT試験

【情報活用・情報システム・情報デザイン】通年実施

※情報デザインは、CBT方式のみで実施

●文部科学省後援・ビジネス能力検定(B検)ジョブパス

◇令和8年度前期試験

【2級・3級】令和8年12／6(日)

◇CBT試験

【1級】令和8年9／12(土)～20(日)

令和9年2／6(土)～2／14(日)

【2級・3級】通年実施

<研修会・説明会>

●中堅教職員研修会

①「学級経営・学生対応」

令和8年8／6(木)～7(金)

②「能動的学修」

令和8年8／27(木)～28(金)

※①～②の会場は東京都・アルカディア市ヶ谷

③「体系的カリキュラム・シラバス作成」

令和8年8／31(月)・オンライン形式

●キャリア・サポーター養成講座

令和8年8／19(水)～21(金)・東京都・日本電子
専門学校

<その他>

●第81回全国私立学校審議会連合会総会

令和8年10／15(木)～16(金)・徳島県・ホテルクレ
メント徳島

【広報全専各連 プラス WEB 掲載記事】

詳細は、全専各連ホームページ【広報全専各連】

→ プラス WEB よりご覧いただけます。

https://www.zensenkaku.gr.jp/koho/koho_info.html

◆令和8年度事務担当者会議 ◆全専各連・全専協常任理
事会◆全国高等専修学校協会定例総会 ◆全国専修学校一
般課程各種学校定例総会、研修会 ◆個人立専修学校、各
種学校に対する固定資産税(減免措置)の実現に向けて◆
各種学校における遠隔授業の取扱いについて◆JASSO 留
学生在籍調査について

会員校の皆様へ 入学辞退者への授業料返還

募集要項等に、3月31日までに入学辞退の意思表
明をした者に授業料等を返還することを明記してあ
るか、不適切な記載がないかも併せ、改めてご確認く
ださい。ご心配な点は都道府県所管課等とご相談くだ
さい。

本件に関わる通知等は全専各連ホームページにて
ご覧いただけます。

専修学校の「いま」を知る あなたの「未来」がここにある
知 専修学校 #知る専

令和3(2021)年にスタートした
文部科学省がお届けするプロジェクト
「専修学校 #知る専」。

「専修学校 #知る専」は、特設の
ポータルサイトやX(旧Twitter)、
YouTube、メルマガを結びつけて専門学校などの情報
発信を強化するものです。

専門学校や学生などから投稿される動画や旬な情
報が掲載される、専修学校と文部科学省とで作る「参
加型」の新しい形の広報プロジェクトです。

文部科学省HP(<https://shirusen.mext.go.jp/>)、
X、YouTube、Instagramから、今すぐ！検索！！



文部科学省認可 学生・生徒24時間共済

組合認可番号：27 受文科総第1713号
共済認可番号：27 受文科総第1714号
共済認可番号：28 受文科総第1718号

～卒業までの安心を全ての学生・生徒に提供したい～

学生・生徒24時間共済の特長

- ◇補償は毎年4月1日開始！
掛け金の振込は4月15日まで！
- ◇暫定人数での契約が可能！
概算契約・確定精算方式を採用！
- ◇名簿の提出不要！
契約時の手続きを大幅に簡略化！
- ◇低いコストで手厚い補償を提供！
共済制度は低コストでの運営が可能である為
民間の保険会社より安い掛金で 手厚い補償を提供
1名あたり年間平均共済掛金：6,500円(100～499名)
- ◇剰余金の割戻
共済事業から発生する剰余金がある場合
組合員である学校に「剰余金の一部」を還元
することが可能

右記の基本プランの他、医療福祉分野プラン
など複数プランがございます。

学生・生徒が病院等の臨床実習先で感染症に
罹災したことによる治療費、検査/予防費を
補償します。

学生・生徒24時間共済補償【基本】



国 国内補償 海 海外補償 天 天災補償



キャリア教育共済協同組合
Mutual Aid Cooperatives Career Education

お問い合わせ先

フリーダイヤル 0120-014-888

本部事務局 〒102-0073 東京都千代田区九段北4丁目2-25 (全国専修学校各種学校総連合会/一般財団法人職業教育・キャリア教育財団事務所内)
大阪事務局 〒542-0012 大阪府大阪市中央区谷町9丁目1-22

文部科学省後援

J検
「創る」「使う」「伝える」
情報検定

CBT

J検全試験全科目で
CBT方式を導入。
個人受験にも対応。
詳しくはWebで。

情報活用試験

ペーパー方式

試験日 令和8年12月20日(日)
出願期間 9月1日～11月10日(願書必着日)
実施級/受験料
1級……………5,500円
2級……………5,000円
3級……………4,000円

情報デザイン試験

CBT方式のみ

詳細はJ検HPを参照下さい。
実施級/受験料 初級……………5,000円
上級……………5,500円

情報システム試験

システムエンジニア認定

プログラマー認定

ペーパー方式

試験日 令和9年2月14日(日)
出願期間 11月1日～令和9年1月7日(願書必着日)
実施級/受験料
基本スキル……………4,500円
システムデザインスキル……………4,000円
プログラミングスキル……………4,000円

※ペーパー方式は団体出願のみ実施となります。

※CBT方式は「併願受験」をサポートするプランも実施中です。
(団体のみ対象)

※受験料は全て税込金額

詳細はJ検ホームページをご覧ください

ビジネス能力検定 日検
Jobpass
ジョブパス

文部科学省後援

**ビジネス能力検定
ジョブパス**

随時受験可能なCBT方式も実施中
(1級はCBT方式のみ)
(受験料は全て税込金額)
(検定試験の最新情報は、
B検ホームページにてご確認ください)

●1級(CBT方式)

■試験期間/令和8年9月12日(土)～9月20日(日)
(上記期間内から選択可。ただし会場設置状況による。詳細は
ホームページをご覧ください。)

■出願期間/団体受験：7月6日～
試験日の2週間前まで
/個人受験：7月6日～
試験日の3週間前まで

■実施級・受験料/1級(10,000円)(受験料優待制度あり)

【想定試験者】
就職活動を展開中の大学生・専門学校生から入社1年目から
3年目程度の社会人。

●2級・3級(ペーパー方式)

■試験日/令和8年12月6日(日)

■出願期間/9月1日～10月下旬

■実施級・受験料/2級(5,000円)、3級(3,800円)

【想定試験者】

〈2級〉就職活動のスタートを間近に捉えた学生、専門学校生等から社会人1,2年目程度。

〈3級〉就職活動を視野に捉えた、高校3年生、大学・専門学校生等

事務取扱先

(一財)職業教育・キャリア教育財団

検定試験センター TEL.03-5275-6336

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25 B検ホームページ <https://bken.sgec.or.jp/> J検ホームページ <https://jken.sgec.or.jp/>

私学法改正に対応

学生・生徒



学校・教職員



理事・監事



のための保険

授業や実習、インターンシップ等におけるケガや熱中症、他人に対する賠償責任を補償します。

学校に対する訴訟やサイバー攻撃など、多様化するリスクに備えられます。

第三者や学校法人からの、役員個人に対する訴訟に備えられます。

加入校は約**1,600**校
加入者は約**21万**人

一般財団法人職業教育・キャリア教育財団を契約者とする、専修学校・各種学校のための保険です。



学校のリスクを補償 変化の激しい時代だからこそ “もしも”に備え安定的な学校運営を！



学生向け

- ・学生・生徒災害傷害保険
(専修学校各種学校学生・生徒災害傷害保険および施設賠償責任保険)
- ・留学生補償保険
(総合生活保険(こども総合補償))
- ・インターンシップ活動賠償責任保険
(施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険・受託者賠償責任保険)
- ・医療分野学生生徒賠償責任保険
(施設賠償責任保険・受託者賠償責任保険)



学校向け

- ・学校賠償責任保険
(施設賠償責任保険)
- ・学校賠償責任保険フルカバー
(施設賠償責任保険・学校教育活動賠償責任保険)
- ・情報漏えい保険／サイバーリスク保険
(サイバーリスク保険(情報漏えい限定補償プラン)/サイバーリスク保険)
- ・役員賠償責任保険
(D&Oマネジメントパッケージ(経営責任総合補償特約条項付常任役員賠償責任保険))



イラスト©東京海上日動

お問い合わせ先

《取扱代理店》株式会社 第一成和事務所 東京都中央区日本橋馬喰町1-12-3 Daiwa日本橋馬喰町ビル3F
TEL : 03-3669-2831 HP : <https://www.d-seiwa.co.jp/>

《引受保険会社》(幹事会社) 東京海上日動火災保険株式会社
三井住友海上火災保険株式会社 損害保険ジャパン株式会社

この広告は一般財団法人職業教育・キャリア教育財団の保険制度の概要についてご紹介したものです。保険の内容はパンフレットをご覧ください。ご契約にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は契約者である団体の代表者の方にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明な点等がありましたら代理店までお問合せください。

25T-002009 2026年2月